

広報 はむら

平成 28 (2016) 年

2 月 1 日号



📖 主な記事

1 平成 27 年度 市政世論調査 調査結果

5 イベント情報

3月11日(金)～17日(木)は羽村市防災週間／夢チャレンジセミナー めざせ研究者！／自然休暇村から／郷土博物館 企画展「ひな人形展」／動物公園 NEWS など

9 市政の情報

羽村にぎわい商品券 第8弾 高齢の方・障害のある方・妊婦の方・子育て世帯への先行予約販売／国民年金保険料の納付は口座振替・前納がお得です／富士見斎場のご案内 など

14 情報アラカルト

18 2月のテレビはむら

19 こどものページ

20 2月の相談日ほか



表紙の写真 (平成28年1月11日撮影)

晴れて大人の仲間入り

1月11日成人の日に、ゆとろぎで行われた成人式。

来賓や恩師の方からお祝いと励ましの言葉を贈られた新成人たちは、大人としての自覚を強め、志を新たに、輝かしい未来へ向けた第一歩を踏み出しました。

羽村市公式キャラクター



はむりんファンクラブに入りませんか？出演情報などをメールでお知らせしています。詳しくは公式サイトを見てりん♪

はむりん

平成 27 年度 市政世論調査 調査結果

市では、昨年 8 月に市民 1,200 人を対象とした「市政世論調査」を行いました。

この調査は、第五次羽村市長期総合計画の後期基本計画の策定および羽村市の今後のまちづくりの参考とするため、市民の意見・要望などのニーズを把握することを目的に行ったものです。

問合せ 広報広聴課市民相談係^内 192

【調査の概要】

対 象 市内在住の満 18 歳以上の男女 1,200 人を層化二段無作為抽出
 調査方法 郵送配布・郵送回収
 調査期間 平成 27 年 8 月 24 日～9 月 7 日
 回収率 43.2%
 ※表、グラフ中の「n」は、各設問に対する回答者数を示しています。また、四捨五入の影響で、百分率を足し合わせても 100.0%にならない場合があります。

集計結果の概要

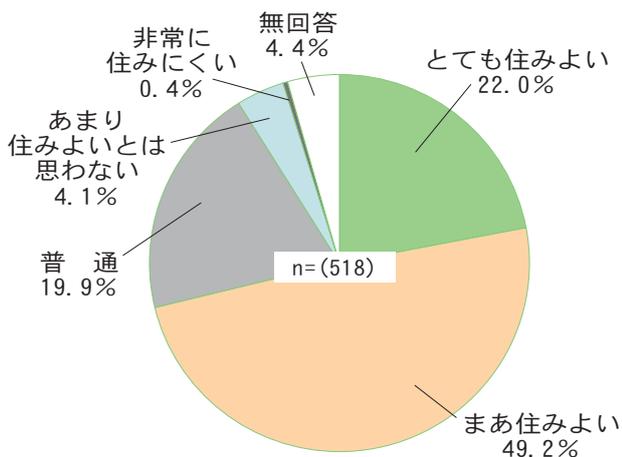
◆ 住みよさと定住性

■ 住みよさ

羽村市の住みよさについて聞いたところ、71.2%の人が「住みよい」（「とても住みよい」と「まあ住みよい」の合計）と答えています。

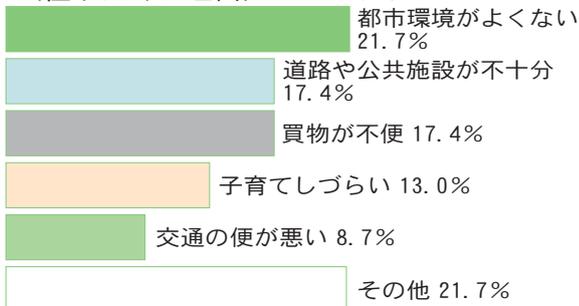
一方、「住みにくい」（「非常に住みにくい」と「あまり住みよいとは思わない」の合計）と答えた人は 4.5%でした。

問：あなたは羽村市を住みよいところだと思いますか。



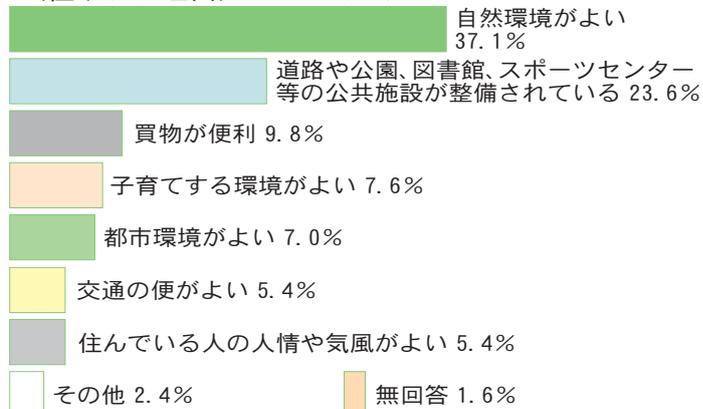
<住みにくい理由>

n=(23)



<住みよい理由>

n=(369)



■ 定住性

羽村市に「ずっと住み続けたい」と思っている人は 50%を超え、「当分の間住みたい」と合わせると 90%以上になっています。

問：あなたは今後も羽村市に住み続けたいと思いますか。それとも市外に転居したいと思いますか。

